

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	367	清流管理運営経費	会計	01	一般会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費
担当部課名	島ヶ原支所 健康福祉課		項	02	老人福祉費
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	目	01	老人福祉総務費
			細目	104	老人福祉センター等維持管理経費
			細々目	06	清流管理運営経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	高齢者を中心とした一般市民	健康で明るい生活を営むことができる。
本年度内容	痴呆予防教室開催等の福祉事業、独居老人のつどい等のつどい開催事業、安否確認等の介護予防事業、デイサービス事業等の介護保険関連事業が実施された。 業施設を快適・安全に利用できるように保守点検を実施した。	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	大山田福祉センター	島ヶ原老人福祉センターの設置及び管理に関する条例、同施行規則

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.25	0.25	0.25
	人件費合計(A)	1,800	1,800	1,800
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	4,923	4,549	5,049
	需用費	1,682		
	役務費	10		
	委託料	3,231	4,549	4,549
	その他			500
合計(A+B)		6,723	6,349	6,849
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		6,723	6,349	6,849
上記①～③に関する特記事項				
施設は10年を経過し、雨漏り修理、諸設備の修理が必要になってきている。				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
各種相談件数	件	51	55	55			
保守点検業務委託件数	件	10	10	10			
修繕件数	件	8	7	6			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
延べセンター利用者数	老人福祉センター利用者数により市民の利用状況を見る。	人	6,571 目標 ()	6,600	6,650
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年度～22年度については指定管理者制度を導入する。
旧島ヶ原村地域は、高齢化率が高く、今後ますます島ヶ原老人福祉センターの果たす役割は増大と思われる。しかし、建物は平成6年度建設で10年が経過し、修繕が必要な箇所がでてきている。利用者に安心して、また快適に利用してもらうために、施設を適切に管理しなければならない。

必要性	4	事業を現状維持する。 高齢者福祉の中核施設として活用されている。幅広い高齢者が利用し、地域福祉の中心となっている。	総合評価 A
有効性	4		
達成度	4		
効率性	4		